

第69回禅文化講座 令和7年11月7日(金)

予約不要・入場無料
(先着七〇〇名)

(開場：11時30分)

◆12時30分：開会のことば
挨拶・紹介

第一部 ◆12時40分

禅話 青森県恐山菩提寺院代

南 直哉老師

「魂のゆくえ」

◆14時10分

いす坐禅

北信越管区教化センター統監

原山浩昭老師



みなみ 直哉老師

福井県霊泉寺住職
青森県恐山菩提寺院代(山主代理)

長野県出身。早稲田大学卒業後、大手百貨店勤務を経て、1984年に得度。同年に曹洞宗大本山永平寺へ。約20年の修行生活を送る。2003年に同寺を下山。青松寺に立ち上げた超宗派の若手僧侶の修行道場「獅子吼林サンガ」主幹を経て、霊泉寺住職および恐山菩提寺院代。
2018年、『超越と実存』で第17回小林秀雄賞を受賞。
大本山永平寺 授戒会 説戒師を勤む。

◆14時20分：休憩

第二部 ◆14時40分

講演 戦場カメラマン

渡部陽一氏

「レンズからの宗教

―戦場の死生観―」

◆16時10分：閉会のことば

※会場内での撮影・録音はできません。
あらかじめご了承ください。



戦場カメラマン
ジャーナリスト

わたなべ よういち
渡部陽一氏

1972年9月1日、静岡県富士市生まれ。静岡県立富士高等学校、明治学院大学法学部卒業。戦争の悲劇とそこで生活する民の生きた声を体験し、世界の人々に伝えるジャーナリスト。世界情勢の流れのその瞬間に現場で取材が続けている。取材は戦争が起こっている国々の家族模様や子どもたちの生活を中心とし、住民たちと共に長期にわたり生活し暮らしていくことで次第に見えてくれる「ありのままの表情や生の声」を大切におこなっている。講演会では、戦場で生活している人々の家族の絆や、取材を通じて見えてきた人間が持つ愛の深さ、命の大切さ、生きることの素晴らしさなど、普段ニュースで見ている戦場とは異なる一面を実際の写真とともに伝えていく。
コメント「今年は戦後80年になります。改めて平和について一度立ち止まって考える事が未来への架け橋になると思います。」

会場 中野市市民会館ソソラホール



〒383-0025 長野県中野市
三好町一丁目3番12号
TEL：0269-38-6250
〈電車〉「長野電鉄」信州中野駅から徒歩で約10分
〈バス〉ふれあいバス「市役所」バス停
長電バス「官庁街」・「信州中野駅」バス停
〈自家用車〉臨時駐車場(中野市防災広場)をご利用ください。
※マイクロバス送迎を行います。



お問合せ先

曹洞宗長野県第一宗務所 禅文化の会 ☎026-217-4102 問合せ時間：月・水・金 午前10時～12時
【禅文化の会 事務局】 〒381-0043 長野市吉田3-12-3 永祥寺内
曹洞宗北信越管区教化センター ☎026-244-7901

担当地区寺院

【第七教区】

大聖寺	天正寺	永國寺
明昌寺	普賢寺	英岩寺
高源院	妙林寺	法傳寺
弥勒寺	常福寺	真当院
大応寺	西寶寺	常慶院
健命寺	林秀庵	正福寺
法善寺	清道寺	光嚴寺
泉龍寺	稲泉寺	大龍寺
長泉寺	照明寺	林昌寺
実正寺	宝勝寺	長光寺
宗音寺	真宗寺	竜興寺
東光寺		

【第八教区】

谷巖寺	長福寺	音高寺
本水寺	國昌寺	無量寺
観音寺	温泉寺	興隆寺
善應寺	實相寺	隆谷寺
梅翁寺	大徳寺	常樂寺
松山寺	盛隆寺	月宮院
光林寺	常昌寺	浄清寺
泰清寺	龍徳寺	隆源寺
泰運寺	円慶寺	本光寺
大圓寺	薬師庵	

【第九教区】

玄照寺	興國寺	壽泉院
岩松院	源信寺	江岸寺
祥雲寺	大廣院	眞法寺
秀泉寺	満龍寺	安養寺
昌福寺	伝教寺	海福寺
廣正寺	白鳳寺	如法寺
廣徳寺	禅福寺	東光寺
東勝寺	西光寺	薬師庵

実行委員長

【第八教区長】

本水寺

副実行委員長

【第七教区長】

稲泉寺

副実行委員長

【第九教区長】

大廣院